



＜目次＞ カレッジファンディング講演会 / 家庭学習勉強会 / 2021 年度青い封筒キャンペーン・ラッフル / 次期学年代表立候補者募集 / 全校アンケート / 役割分担希望調査 / 半端ないぜ、君らの適応力！ / 日本語学校の思い出と受験勉強 / 委員長からの報告

将来

ミーティング情報は数日前にメールでお知らせします。皆様のご参加をお待ちしております。ご質問・ご意見は、広報部 (koho@wjls.org) までお寄せください。

An illustration of a woman with short dark hair, wearing an orange sweater, sitting at a white desk and looking at a computer monitor. The monitor displays a video call interface with four participants in a 2x2 grid. The participants are stylized cartoon characters: a woman in a green shirt (top left), a man in a purple shirt (top right), a woman in a blue shirt (bottom left), and a woman in a brown shirt (bottom right). The woman at the desk has a surprised or happy expression.

2021 年度青い封筒キャンペーン・ラッフルのお知らせ（財務部）



12 月に実施した青い封筒募金キャンペーンにご参加いただき、ありがとうございました。キャンペーンの最後を締めくくる、Zoom 上でのラッフル抽選会を 2 月下旬に開催する予定です。

20 ドル以上の寄付をしてくださった方は抽選への参加資格が得られます。現段階での景品リストは以下のとおりです。詳しい参加情報はメールでお知らせしますので、奮ってご参加ください！

<ラッフル景品リスト>



- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| ・Amazon ギフトカード（\$ 100・\$ 50 各数枚） | ・漢字練習帳（15 冊） |
| ・スターバックスギフトカード（\$ 25×1 枚） | ・日本の塗り絵セット（4 つ） |
| ・WJLS ロゴ T シャツ（10 枚） | ・サクラクレパス・ペンセット（1 つ） |
| ・WJLS ロゴマグカップ（10 個） | ・図書館の古本 5 冊（5 名） |

次期学年代表立候補者募集（学年代表）



現職学年代表の任期満了に伴う次期（2022 年 4 月から 1 年間）学年代表の立候補者の募集をいたしますので、奮ってご応募ください。

<募集人数> 中学年（現在小 2～小 4 保護者）1 名・高学年（現在小 5～高 1 保護者）1 名、合計 2 名

本校は、保護者から選ばれた 19 名の運営委員と校長先生から成る管理運営委員会によって運営されております。学年代表は管理運営委員の一員となり、学級代表との連絡・調整など、保護者と管理運営委員会の架け橋として、日本語学校の運営の一端を担っています。立候補締め切りは 2022 年 1 月 28 日（金）の予定です。立候補される方は学年代表（gakunendaihyo@wjls.org）までメールでご連絡ください。

全校アンケート実施のお知らせ（教育人事部）

今月末に全校アンケートを実施いたします。対象者は、保護者（各家庭 1 回答）、生徒（各自 1 回答、幼稚部・小学部は保護者と一緒に回答）、教員（各自 1 回答）の皆様です。

日頃の学習を通じて自分がどれだけ学習目標を達成できているのか、課題は何か、それらを克服し、更なる飛躍のためには何が必要なのか、また学校に期待することなどについて伺います。中高生の皆さんにはアンケートを通じて自らの学習成果を再確認し、新たな目標を見出していただけると幸いです。

保護者の方々には学校の様々な側面について、教員の皆様には教育環境などについてご意見を伺います。皆様全員にアンケートにお答えいただき、貴重なご意見を学校運営に役立てていきたいと考えています。よろしくお願い申し上げます。ご不明な点などについてのお問い合わせは、教育人事部（kj@wjls.org）までお寄せください。



【全家庭対象】来年度の役割分担希望調査、2 月に実施します（学年代表）

新年度は 1 部制（終日）での対面授業体制が決定したことを受け、来年度の役割分担を調整するため、2 月に役割分担希望調査を実施いたします。回答期間は約 1 週間です。各役割の詳細は現在アップデート中ですが、調査の準備が整い次第、一斉メールにてお知らせいたします。希望調査は、教職員のご家庭や免除対象家庭を含む全家庭が対象です。開始次第、締め切りまでに必ずご回答いただきますようお願い申し上げます。



米国ヤマト運輸

日本へご帰国？ クロネコヤマトの選べる3つの引越プラン



ご家族でお引越は任せてらくらく！

荷造りから荷解きまで
全て任せてらくらく、
ママもご機嫌！

これで皆で
遊びに行けるよ♪

不要家財引取りや
簡易お掃除など
豊富なオプション
サービスも助かるわ～



引越 らくらく 海外パック

資材のご提供、荷造り、輸送まで全て含まれているサービスです。
お客様とお打ち合わせの上、原則取り決めたお時間帯で作業致します。
お引越の際には日本語が話せるスタッフがお伺い致します。
急なご要望にも日本語で対応いたします。
お引越後のお掃除、譲渡家具の配送も承ります。
トラッキングでお荷物の輸送状況を確認できます。
日本以外の世界中へのお引越についてもご相談ください。

お荷物の少ない方や、留学後の帰国に最適！

学生、個人、お荷物の少ない方に最適！
自分で梱包の格安引越プラン

- ◎箱やテープなどの梱包資材は弊社にてご用意致します。
- ◎荷造り・書類作成・日本での荷解きをご自身でお願いします。
- ◎手配の打ち合わせは日本語でサポート致します。
- ◎お荷物量に応じて4コースからお選び頂けます。
箱の組み合わせは自由です！
- ◎所要日数はお荷物引取り後、「単身プランSea」は、50～60日程。
「単身プランAir」は、7～10日程。
- ※どちらのプランもお客様が日本に到着後の配達となります。



単身プランSea



すぐに必要ではない
お荷物は船便で割安に



単身プランAir



必要なものを
最短の所要日数でお届け



米国ヤマト運輸 ワシントンDC支店
113 Executive Dr. Suite118, Sterling, VA 20166
Email : wasoperat@yamatoamerica.com
TEL : (703)-435-4377



日本語でお気軽に！



各サービスの詳細はウェブサイトでご覧いただけます。

www.yamatoamerica.com

半端ないぜ、君らの適応力！（小学部 2 年 B 組担任 ペイン亜咲美）

混迷を極める状況下で何よりも嬉しかったこと。それは、難しい判断が迫られる中で早急にオンライン授業を取り入れ、学びの場を継続して持ち続けられたことです。半端ない適応力の子供達ですから、土曜日の日本語学校がなくなり、ご家庭で日本語学校の宿題をする習慣がなくなる日々に適応してしまったら、通常の学校生活に戻った際のスタートが想像以上に大変なものになっていたと思います。日本語学校は短距離走ではなくフルマラソンですから、自分のペースで刻み走り続けていくことが本当に大切なんです。一度足を止めてしまうと、次の走り出しの最初の一步が辛いこと、辛いこと。この早急な決断を可能にした理由の一つとして、ワシントン日本語学校では、全教員にパソコンが支給され、デジタル教科書を教室にあるスマートボードに映して授業を行っていることが挙げられます。オンライン授業となり、子供達にはご家庭のパソコンの画面上で手元にある教科書と同じ内容のページを確認してもらいながら授業を進めることができました。最高にして最強の事務局や IT サポートの皆様には、足を向けて寝られないほど大変お世話になりました。いいえ、今も変わらずお世話になり続けている、と書くべきでしょうか。私の IT 知識はフロッピーディスク時代で止まっていると言っても過言ではなく、そんな私の初歩級のお助けコールにも嫌な顔一つせず、神業で問題を解決してしまう頼もしすぎる存在です。



対面授業を行っている今は遙か遠い昔のように感じる時もありますが、オンライン授業の初日は今でも鮮明に覚えています。「おぎゃー」と生まれたその日から 7~8 年しか経っていない 2 年生の子供達。そんな子供達に会わずにオンラインで授業をするなんてできるのだろうか。想像以上の緊張の中、なぜか頭の中に流れる映画「アルマゲドン」の主題歌。左手に握りしめた事務局 IT チームのホットライン電話番号。頭の中に叩き込んだ、書き込みびっしりの「国語・算数オンライン授業学習計画」は準備万端。窓の外を眺め朝日に願いました。「どうか授業終わりまで、我が家のインターネット接続に何の問題も起こりませんように」と。Zoom 待合室に次々と入室してくる子供達。画面越しに見るキラキラの 2 年生の子供達を見ていたら緊張なんてすぐにどこかに吹っ飛んでしまい、あまりの楽しさで、気がついた時には、もう終わりの時間になっていました。



最初の数週間こそマイクのオンとオフを忘れてしまうことがありましたが、「半端ないぜ、君らの適応力！」あっという間に Zoom を使いこなした。「ペイン先生、画面に何も見えてないよ。何か見せてる？」「先生、突然消えちゃったね。大丈夫だった！？」「先生、もう少し大きくして！」とスパルタ指導で、私のオンライン授業のテクニックをビシバシと鍛えてくれました。国語の教科書に出てきた、ウクレレ・メトロノーム・蛍などの実物を「あっ、それ家にあるよ」とすぐに見せてくれる子供達。この借り物競争授業もオンライン授業をしてみても得た収穫です。「授業ってこうやって子供達と一緒に作っていくんだな」と再認識した瞬間でした。オンライン授業でも時間割通りに、いや 1 分前行動できっちり机に戻ってきてくれました。きっとご

家庭での「そろそろ始まるよ」の温かい声かけもあったんだと思います。ご家庭でのご協力なしには乗り切れなかつ

たオンライン授業。担任から配信される「国語・算数オンライン授業学習計画」を見ながら取り組む予習や復習の課題、Google Classroomに提出する宿題。授業で使用するワークシート類の印刷準備もきちんと取り組んでいただき、円滑に授業を進めることができました。心から感謝の気持ちでいっぱいです。

以前とは異なる対面授業でも心の中で叫んでおります。
「半端ないぜ、君らの適応力！」マスクを着用して鼻と口が完全に塞がっている状態で半日を過ごし、少しでも鼻が出ていると「鼻まで、ちゃんとして。」と忖度なしの友人からの助言。そう、でも子供達の良い所はただ一言「あ、ごめん！」と言えること。大人の世界では、マスクの着け方で喧嘩やバッシングにまで発展しているのに。凄いよ、素晴らしいよ。君達の優しさいっぱいの高い適応力。お弁当も昼休みもなしの中で、楽しみや息抜きの仕方を見つけていけるその適応力。そして、授業も休み時間も全力で取り組むパワーの塊。学校の主人公は紛れもなく君達だ！子供達がそこにいるだけで、学校が息を吹き返していく感じがしています。



対面とオンライン授業両方の経験から、どちらも変わらないことが一つだけありました。それは「あ～！そうか。」「分かった！」「先生、ありがとう！」という子供達からの言葉で、また頑張ろうという気持ちにさせてもらえることです。校長先生、教頭先生、教職員。そして、保護者の皆様。みんながワンチームとなり走り抜け、大きな壁を乗り越えてきました。君達のためだったら大人の私達は何だってやってあげたいんだ！と胸をはって言える、このチームの一員でいることを誇らしく感じています。

日本語学校の思い出と受験勉強 橋本咲希（2020 年度中学部卒業生）



高校の友人達と（左端が筆者）

私は、2021 年 9 月から慶應義塾ニューヨーク学院に通っています。この学校を選んだ理由は、現地校と日本語学校という異なる環境を同時期に過ごした経験から、アメリカでバイリンガル・バイカルチュアルの勉強を継続し、将来の選択肢を増やしたいという気持ちを強く持ったからです。2021 年の夏に両親は日本に本帰国しましたが、私はアメリカに残り、慶應義塾ニューヨーク学院で寮生活を送っています。

私は小学 5 年生の時に父の仕事の関係でメリーランド州に来て、現地校と日本語学校に入学しました。平日の現地校では、日本人以外の友人に囲まれ、英語で授業を受けるといった初めての経験ばかりでした。逆に土曜日になると、日本にいたときと同じように日本語で授業を受ける日本語学校に通いましたが、日本語学校で毎週出る大量の宿題は正直辛いと思ったこともあります。それでもいつか日本に戻った時のことを考え、途中で投げ出さず頑張りました。宿題以外では、友人との楽しい思い出がたくさんあり、日本語学校に通い続けられたのはそのおかげかもしれません。

日本語学校では運動会、新春祭り、さくら祭りなどたくさん思い出があります。運動会では、当日ギリギリまで頑張って競技の練習をしたり、中1・中2では応援団に立候補して、暑い中みんなと積極的に練習に励んだりしました。新春祭りでは、所属していた合唱クラブとチアクラブの活動に参加し、何度もステージでパフォーマンスを披露する機会を得ました。中2ではさくら祭りのためのプロジェクトを発表する準備に、クラスが一丸となって力を注ぎました。コロナの影響でさくら祭りは中止となり、本番での発表は叶いみせんでしたが、クラス内で成果を発表したのはよい思い出となりました。



また、日本語学校で出会った友人を通して、友好の輪はさらに広がったように思います。たとえば、友人のお母さんが開いている日本語の勉強会に毎週参加して、仲間と励まし合いながら勉強を続けました。勉強会以外にも外で遊んだり、お泊まりをしたり、時にはハイキングに行ったりと、楽しい時間を過ごしました。現地校と日本語学校を両立する醍醐味は、現地校に通うことで生の英語とアメリカ文化に触れ、一方日本語学校では日本の学校と同じカリキュラムで勉強することにより、日本に帰国しても周りと変わらない学力を維持できることだと思います。日本へ本帰国をして英語を忘れないように、そして、日本語・英語だけでなく、多様な文化も学び続けていきたいと、自然に考えるようになりました。



慶應義塾ニューヨーク学院は、世界各国で学んできた日本人生徒が集まっている学校です。多様なアイデンティティを持っている生徒と触れ合える新しい学校生活を楽しんでいます。日本人以外の先生が多く、日本語の授業以外は英語で授業が行われるユニークな学校で、部活やイベントなどが盛んなところも気に入っています。

慶應義塾ニューヨーク学院の受験では、日本語と英語の両方でエッセイ、個人面接、さらには日本の中学校レベルの数学の試験があります。現地校だけでなく、日本語学校で文部科学省が定めるカリキュラムに沿った勉強も続けてきたことが、合格へつながったのだと思います。

2021年9月に入学してすぐに寮に入りました。毎日大好きな友達と時間を過ごし、宿題を一緒にやったり、時には悩み事相談会が開催されたり、楽しくて充実した時間を過ごしています。所属するダンス部では、アメリカの現地校では経験しなかった先輩・後輩という関係があり、それも刺激的です。部員自身が好きなダンスのジャンルを選び、課題曲が決まったあとはその目標に向かって、部員が一丸となって練習を重ねます。そんな時間はあっという間に過ぎてしまい、翌日の練習時間が待ち遠しくてたまりません。チームが一丸となって準備に取り組む大切さは、日本語学校でさくら祭りに向けてクラスで一致団結したおかげで最高の発表に結びついた成功体験を通して学んだように思います。



慶應義塾ニューヨーク学院への入学のため、日本語学校は、2021年6月に退学しました。コロナ禍だったので、最後に先生や友人に会えず、とても残念でした。しかし、

それまで多くの先生、友人、友人のご家族との出会いがあり、多くの温かい思い出や貴重な経験は今でも心の中に鮮明に残っています。このように、私を支えてくださった多くの先生や友人がいたからこそ、日本語学校を続け、未来に向けて選択肢を広げることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。このかけがえのない思い出を胸に、これからもさらに多くの出会いを楽しみ、新しいことに挑戦していきます。

委員長からの報告



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年末にお知らせいたしましたように、本校は新年度４月からコロナ感染対策を継続しながら終日対面授業（１部制）とすることを決定いたしました。学校関係者一同、新体制に向けて準備を始めておりますので、引き続き学校運営に対する皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。一方では冬の訪れとともにコロナ新変異株の流行も見られており、日本語学校としても社会情勢および周辺公立校の対応状況を今後も注視しながら対応してまいります。

さて悪天候により休校となった 1 月 8 日に開催された月例運営委員会では、コロナ再流行への学校対応、悪天候時のオンライン授業の利用、卒園・卒業式に向けた準備確認、新年度の保護者役割等、多岐にわたる議題について話し合いが行われました。特にコロナ禍において本校で確立したオンライン授業システムの柔軟な有効活用に関して、教職員の皆様とも協力しながら検討を続けてまいります。

早いもので本年度も残すところ2か月程。1年間の総まとめ、また新年度に向けた有意義な助走期間となるよう、自分の目標に向かって頑張りましょう！

アマゾン・スマイルをご利用ください

アマゾン・スマイルをご利用いただくと、アマゾンでお買い物をするたびに、購入金額の0.5%が自動的にアマゾン社から当校へ寄付されます。保護者の皆様にはご負担がない形で寄付ができる仕組みです。オンラインショッピングの際にはぜひアマゾン・スマイルをご利用ください。



寄付にご協力ください！



ワシントン日本語学校では随時オンラインで寄付を募っております。ご協力いただける方は、本校ウェブサイトの「[寄付概要](#)」ページにある左の画像をクリックしてください。

委員長： 渡辺政志

副委員長： 小野龍生

総務部： 辻川扶紀（部長）・ジャコブソン彩子・鈴木美穂・瀬尾学・竹村聡子

財務部： グリフィン尚美（部長）・牛嶋 崇

教育人事部： ミトリック理香（部長）・青木里来・大島由美子・善治聡人・マッキソック美穂

広報部： 小寺友美（部長）・河野真弓

学年代表： 松下桂子（低学年代表）・バーラット和子（中学年代表）・片田順子（高学年代表）